

◆学校教育目標「よく学ぶ たくましく 心やさしい 東っ子」

学校だより



# ひかり

平成29年9月28日発行  
第13号  
伊豆市立修善寺東小学校  
TEL0558-72-0420

◇重点目標「いい目と心で 聞きます 伝えます 磨きます」～合言葉「進んで！」～



## 運動会、さあ本番！ご声援よろしくお祈いします！

いよいよ明後日、運動会本番を迎えます。これまで約3週間、準備や練習を重ねてきました。先週の金曜日には総練習を行い、係や全体の動きを確認することができました。競技はもちろん、応援や係の仕事にも全力で取り組みます。一人一人の一生懸命が輝き、正々堂々競い合い高め合う中で、大きな感動が得られる運動会になればと思います。ぜひ、子どもたちのかっこいい姿を見に来てください。そして、たくさんの声援をお願いします。

なお、今年もPTA種目や玉入れ、変化走など保護者や地域の皆様にご協力をお願いする競技があります。ふるってご参加いただき、子どもたちとふれあい、秋の一日を大いに楽しんでください。よろしくお祈いします。



### 平成29年度運動会プログラム

No.	学年	種目	種目名	見どころは…
1	全	団体	ラジオ体操	今年は「種目」として登場！肘は伸びているかな。
2	3・4	実力走	風になれ！	ゴールを目指して風のように疾走します。
3	5・6	変化走	なかよくゴール！	条件に合う人を素早く探せるかが決め手！
4	1・2	団体	ひょっこり 玉入れ	ダンスと玉入れの融合。素早く切り替えて！
5	3～6	団体	ぐるぐる！ぴよんぴよん！	勝敗の鍵はポールの周り方と竹の棒の通し方！
6	1・2	変化走	おいしいやさしい見つけた！	いい目で野菜カードを瞬時に見分けます。
7	全	団体	ロープファイト2017	待ったなし！力と力の真っ向勝負。
8	5・6	実力走	全力ダッシュ！	東小アスリートの激走に注目！でるか9秒台！
9	1～3	表現	さい&高	軽やかなリズムに乗って笑顔がはじけます。
10	全	団体	めざせ！東京オリンピック パート1	学年を超え、バトンと一緒に心をつなぎます。
11	PTA	特別	一致団結	メディシンボールで見せる大人の本気！
12	全	団体	応援合戦	声、拍手、動きで各色が団結の強さを表現します！
13	全	児童会	大玉ころりん	3人組で大玉を転がし、皆の頭上と間を通します。
14	3・4	変化走	きずな～家族編～	デカパンを通じて親子の絆が試されます。
15	1・2	実力走	よーい、どん！	転んでもあきらめずに最後まで全力で走ります。
16	4～6	表現	共鳴～ひとりじゃない、仲間がいる～	感動の超大作。仲間を信じて技を決めます。
17	全	団体	めざせ！東京オリンピック パート2	スピードに乗ったバトンパスをお楽しみに。

開会式8：30 閉会式13：50の予定です！

☂雨天の場合は・・・

10月1日（日）に順延

6：30までに「すぐメール」で連絡します。

🚗 駐車場は・・・

グラウンド西側（7：40～8：00までの間に）

JAB本立野支店駐車場、城山センター駐車場

※運動会終了まで移動はできません。

応援団長・・・運動会に向けての決意の一言





【赤組団長】山田翔太さん

ぼくたち赤組は、心をつにし、何があってもどんな壁が立ちかはかっても、あきらめずに最後まで全力で戦います。そして、最後にはうれしなみだが流せるような最高の運動会にします。団長として、誰よりも本気で全力で取り組み、引っ張っていきます。

【黄組団長】ハツ橋大陸さん

ぼくたち黄組は、一人一人が全力で走り、全力で応援し、全力で光り輝きます。そして、黄組全員の心をつにして、天に届くような声を出します。みんなで協力し合って、優勝します。気持ちよく運動会を迎えられるようにがんばります。

【青組団長】山口智哉さん

ぼくたち青組は、一つ一つの競技を全力でやって優勝を目指します。そのために団長が積極的に声を出してチームワークをよくしていきます。結果に悔いの残らないようにがんばります。

## 水口千令さんの切り絵教室・・・「失敗した方が上手になる！」



伊豆箱根鉄道のハロウィン電車運行に伴い、車内を小学校児童の作品で飾る計画があり、東小も4・5・6年生が切り絵制作に協力しました。昨年、クラブ活動の講師としてもお世話になった修善寺在住の紙切り作家水口千令さんが9月14日に来校。まず、子どものはさみを使っての実演紙切りからスタート。プロの技を目の前で見せてもらった子どもたちから、作品が仕上がるたびに「おお」「すごーい」という感嘆の声が。また、自在に紙を操る傍ら、切り絵を始めたきっかけについても話してくださいました。切り絵が好きになったのは小3の頃。その後、絵の大学を出てから修善寺に戻り、お父様のお店を手伝っていたそうです。ある日の店番中、待っていた4歳くらいの小さな子を楽しませようと紙を切ってあげたのをきっかけに、その後は、病院の窓口で、辛そうな患者さんのために診察券の上に載るくらいの小さな切り絵をプレゼントしていたとのこと。「人を喜ばせたい」という気持ちから始めた切り絵。今回の企画でも、「お客さんが電車に乗ったとき楽しいなと思うものを作りましょう」と話されました。

そして、いよいよ「おばけ」づくりに挑戦します。水口さんの「失敗した方が上手になる」「できあがりイメージする」という言葉を心にとめながら、いざ、切り始めます。下書きなし、はさみ一つで一枚の紙から様々なおばけたちが切り出されていきました。子どもたちの発想は本当にユニークです。どれ一つとして同じものはありません。みんな、夢中になって作品づくりに没頭し、完成させていました。東っ子の作品がどのように車内に飾られるのか楽しみです。(10/1～31まで。10/22はイベントがあり、小学生は無料で電車に乗れるそうです。)

